

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成19年 6月12日に不適合管理委員会で審査された不適合事象は、下記のとおりです。

区分Ⅰ：該当なし

区分Ⅱ：該当なし

区分Ⅲ：該当なし

その他：9件

No.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	主タービン計装品交換に伴う現場確認時、タービンメタル温度計用のフレキシブル電線管に破損（1箇所）が認められたため、当該電線管を交換	D	
2	1号機	加熱蒸気系1-2号間連絡配管のドレントラップ後弁において、配管接続フランジ部より蒸気のリークが認められたため、当該部を点検・修理	D	
3	2号機	発電機冷却用水素供給ポンベ室設置の圧力指示調整弁（1B）の入口側配管接続部において、微小リーク（蟹泡程度）が認められたため、当該部を点検・修理	D	
4	3号機	取水路バースクリーンの前面及び壁面において、貝の付着が認められたため、当該スクリーン及び壁面を清掃	D	
5	3号機	タービン補機冷却系熱交換器（A）の水室海水側ベント弁において、シートパス（1滴／2秒）が認められたため、当該弁を点検・修理	D	
6	5号機	所内ボイラ給水ドレンタンクへの復水戻り弁において、開固着が認められたため、当該弁を点検・修理	D	
7	5号機	原子炉給水ポンプ用シール水ポンプ（B）の軸封部メカシールにおいて、カップリング側（鉛筆芯1本）及び反カップリング側（連続滴下）のリークが認められたため、当該部を点検・修理	D	
8	6号機	取水設備設置の補助海水ポンプ（A・B・C）のケーシング及びポンプベース部に腐食が認められたため、当該部を点検・修理	D	
9	集中環境施設	雑動力分電盤の定例検査時、漏電遮断器のトリップ試験において、スイッチレバーの復帰動作不良（3台）及び動作時間の管理値外れ（1台）が認められたため、当該遮断器を交換	D	

【凡例】

公表区分	事象の概要	主な具体例
区分Ⅰ	法律に基づく報告事象等の重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画外の原子炉停止</li> <li>・発電所外への放射性物質の漏えい</li> <li>・非常用炉心冷却系の作動</li> <li>・火災の発生 など</li> </ul>
区分Ⅱ	運転保守管理上、重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全上重要な機器等の軽度な故障（技術基準に適合する場合）</li> <li>・管理区域内の放射性物質の軽度な漏えい</li> <li>・原子炉等への異物の混入 など</li> </ul>
区分Ⅲ	運転保守管理情報の内、信頼性を確保する観点からすみやかに詳細を公表する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画外の原子炉または発電機出力の軽度な変化</li> <li>・原子炉の安全、運転に影響しない機器の故障</li> <li>・主要パラメータの緩やかな変化</li> <li>・人の負傷または病気の発生 など</li> </ul>
その他	上記以外の不適合事象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常小修理 など</li> </ul>

<原子力発電所における不適合事象の是正管理>

原子力発電所では、設備の健全性を維持し、安全運転を継続するため、発電所設備の定期検査や運転中の巡視点検、定例試験、点検・修理等を行っております。その中で、「不適合」が発見された場合には、「不適合管理マニュアル」に基づき、必要な是正措置を講じることとしております。

\* 「不適合の定義」（JEAG4101-2000より）

本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）

不適合管理グレード分け（不適合管理委員会にて決定）

- A s : 法令、安全協定に基づく報告事象  
プラントの性能、安全性に重大な影響を与える事象
- A : 保安規定に関わる不適合事象  
定期検査工程へ大きな影響を与える事象
- B : 国の検査等で指摘を受けた不適合事象  
運転監視の強化が必要な事象
- C : 品質保証の要求事項に対する軽微な不適合事象
- D : 通常のメンテナンス範囲内の事象
- 対象外 : 消耗品の交換等の事象

<注 意>

掲載内容に関するお問い合わせにつきましては、下記のお電話までお願いいたします。

電 話：0240-32-3432 福島第一原子力発電所・広報部・情報発信グループまで